

# 広報 おおづ

# 11

NOVEMBER 2021



## 今月の表紙

第1回モルック町民大会が町運動公園で行われました。子どもから大人まで楽しんでいました(21ページ参照)。

Public relations  
OZU TOWN

広報 おおづ 2021 11

発行・編集 大津市 総合政策課  
〒869-1292 熊本県菊池郡大津町大字大津1233番地  
TEL:096(293)3118 <http://www.town.ozu.kumamoto.jp/> ※広報おおづは随所に設置して再生紙と補助剤・インクを使っています。

UD FONT  
見やすくて読みやすい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

# Clozu-up Ozu-jin

クローズアップ 大津人



⑥少年補導栄誉銅章を大津警察署で授与されました。  
⑦大津中学校前で朝のあいさつ運動

## 家庭での声掛けが大切 足りないところを手伝いたい



さかもと ひでてる  
坂本 秀輝さん(大津)

大津地区少年警察ボランティア連絡協議会のメンバーである坂本秀輝さん。令和3年度少年補導栄誉銅章を受賞。地域の見守り活動を続ける坂本さんにクローズアップする。

少年警察ボランティアとして活動し始めて、今年で20年。子どものPTA役員を務めているときに、当時のPTA会長に勧められて始めた活動だ。活動を始めた頃は、自分の子どもが卒業するまでの活動だと思っていたが、さまざまなお子を見守る中で、地域での見守りが必要だと感じ、少年警察ボランティアの活動を続ける。

主な活動は、町内の中学校前で朝のあいさつ運動、カラオケ店や公園などの夜間のパトロールを行っている。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、思うように活動ができていない。

少年警察ボランティアの活動をする中で、「この活動を長年続けていると、私が声を掛けた子どもが成長して大人になり、偶然会うこともあります。『おっちゃん!』と声を掛けてくれることがあるのですが、そのときはとてもうれしかったですね」と坂本さん。活動はいつもうまくいっていたわけではない。「子どもに注意をする時に、上から目線の言い方になってしまい、子ども目線で考えることができなかった時は反省しました。だから、子どもたちの気持ちを一番に考えられるような存在になりたいと思っています。子どもたちは、友達のようなフランクな関係を築きたいですね」と優しく微笑みながら話す。

家庭の中で声を掛け合うことが一番重要であるが、思いつきにコミュニケーションを取れないときもある。地域の中で子どもたちを見守る人たちがいるというのは、子どもたちにとって心のよりどころになるのではないかと。自分の体が動かなくなるまで活動を続けたいと願う子どもたちを思う坂本さんの優しさは、きっと子どもたちの心に残り続けるだろう。

## からいもくん便り 大津町公式アカウント

登録方法: ozutown@gw.ansin-anzen.jp に空メールを送信してください(スマートフォンの場合は件名に任意の1文字「あ」などを記入して送信)。



友だち追加の方法  
●LINEの友だち追加の画面から「@ozutown」で検索する。  
●次のバーコードを読み込む。



性の在り方は、人それぞれです。自分の周りに性的マイノリティーの人が「いない」ではなく「気づいていない」だけという言葉は今でも忘れられません。この機会に、自分らしく生きるとはどんな生き方なのか見つけてみてはいかがでしょうか(2頁~3頁参照) ▼ 暗くなる時間が早くなり、いよいよ冬がくるのだなと感じています。今年の冬は、大津町の野菜を使った鍋を食べて温まりたいと思います(SU)

こゝろの声